



# 池田まき

## 誰ひとり置いてきぼりにしない あたたかい道政へ

私 池田まきは、東京都板橋区の公務員として14年間勤務し、高齢・障がい・児童・ひとり親への支援、生活保護などの仕事をしてきました。

「福祉は政治」。政治が変われば救える命がある、救えなかった命も救うことができる。そのことを福祉の現場で強く実感した私は、政治の道を志し、2017年10月から衆議院議員として1期4年を務めました。

今、道民所得が伸び悩み中、光熱費や食料品等の値上がりで、道民の暮らしや企業の経営はこれまで以上に苦しくなっています。「このままでは道民の命や暮らしが守られなくなる」との危機感から、北海道知事選挙に立候補を決意しました。

### 池田まきが めざす北海道の姿



● 誰もが尊厳ある一人の人間として大切にされる北海道をつくりまします

● 「いのち」と「暮らし」、「人権」と「平和」を守る北海道をつくりまします

- ・ 防衛費拡大よりも社会保障費の拡充
- ・ 憲法を遵守し立憲主義を取り戻す

## ① 人にやさしく、あたたかい北海道へ

- ・ 「同性パートナーシップ制度」の導入を含む「北海道人権条例」(仮称)を制定します。
- ・ 保育料や給食費、高校生までの医療費無償化等を含む「北海道子ども・子育てアクションプラン」を策定します。

## ② 「地域のタカラを地域のチカラに」持続可能な北海道へ

- ・ 食料生産基地 北海道を守り、農林漁業の6次産業化、環境と調和した自然エネルギーの普及など、魅力ある地場産業を育て、雇用の創出と所得の向上につなげます。
- ・ 原子力発電は、国の責任で逡減するよう求め、新エネルギー、再生可能エネルギーなどの代替電源の普及に力を入れます。
- ・ 核のゴミの処分場は「受け入れがたい」とする道条例を尊重します。

## ③ 道民参画、地域が主役の北海道へ

- ・ 北海道の重要課題の決定には、道民の意思を直接反映できる「道民投票条例」(常設型)を制定します。

### 池田まきプロフィール

いのち・暮らし・平和をまもるソーシャルワーカー 公共政策学修士(専門職)

- 1972年5月24日生まれ。 ● シングルマザーとして2人の子どもを育てる。
- 介護、福祉の仕事しながら介護支援専門員、介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士、防災士などの資格を取得し、東京都板橋区の福祉事務所に14年間勤務。
- 2011年北海道に移住。北大にて公共政策を学び政治の道を志す。
- 2017年10月から衆議院議員を1期4年務める。
- 趣味: 温泉、山菜取り、釣り、バレーボール
- 好きな食べ物: 山菜、生鮮魚介類、道産米、チーズ

池田まき  
公式サイト  
<https://ikemaki.jp/>

池田まき 検索